

E 1

地球観測計画とスペースライダへの期待

Earth Observation Programs and Trend of Space Lidar

春山 幸男

Yukio HARUYAMA

宇宙開発事業団

National Space Development Agency of Japan

Recently it is active to study the satellite to observe global change of earth environment. NASA,NOAA,ESA,CNES etc. have developed earth observing satellites and sensors. Laser Radar is one of sensor to be paid attention.

In this symposium it is talked about program of Laser Radar in NASA etc. and expectation to Japanese Lidar.

地球規模での気候および環境の変動に関して世界中の関心が高まり、地球観測衛星計画についても各国で積極的に取り組まれている。

我が国においては、気象衛星「ひまわり」の他、海洋観測衛星および地球資源衛星が打ち上げられ、今後ADEOS, TRMM等の計画を遂行中である。

また、米国ではNASAおよびNOAAが、ヨーロッパではESAおよびフランスが地球観測衛星の運用、開発を積極的に行なっている。

観測範囲についても、気象、大気物理、大気化学、海洋、植生、雪氷など広範囲になり、また観測センサについても受動型光学観測機器から能動型電波センサまで幅広くなってきた。

能動型光学センサであるレーザ観測機器については衛星搭載用の観測機器としては先端分野のひとつとして注目されている。

米国NASAのライダ計画等を紹介しつつ、日本のスペースライダ開発への期待を述べる。

